

部分断熱等改修実証事業（第1回公募）の採択結果を公表しました

令和3年9月24日

部分断熱等改修実証事業は、建設後一定期間が経過した住宅の改修事業を公募し、改修工事に補助をするとともに改修前後の調査を行うものです。これにより、部分断熱改修のガイドラインを作成し、住宅の適切な改修事業が広く行われる土台を整備することを目的としています。

この度、学識経験者等からなる部分断熱等改修実証委員会（以下「実証委員会」という。）を設置し、9月9日に応募提案の評価を実施しました。

まず、応募のあった提案の内容について、「改修前（現況）」の評価結果が提出されていること、「断熱改修等に係る要件に適合していること」、「改修前後の調査協力の承諾を得ていること」の観点から、事前の書類評価を行いました。

さらに、その評価結果を実証委員会で審議するとともに、各提案の改修メニュー、改修規模、調査を通じて得られる改修効果等を踏まえ、「簡易調査」「標準調査」「詳細調査」のいずれの調査を実施するかについて審議しました。

その結果、全5件の応募のうち5件の提案を採択することとし、各提案の改修メニューと調査メニューが別添のとおりまとめられましたので、結果を国土交通省に報告し、本ホームページにおいて公表いたしましたことを、お知らせします。

（評価した提案の一覧）

提案者	改修メニュー	調査メニュー
積水ハウスリフォーム株式会社	ハ（窓＋床）	簡易調査
ミサワリフォーム株式会社	イ（U _{部分} 値）	簡易調査
パナソニックリフォーム株式会社	イ（U _{部分} 値） 設備改修有	詳細調査
株式会社NT・ファミエスホーム	ハ（窓＋天井・壁・床）	標準調査
肥塚建築	ハ（窓＋天井・壁）	標準調査

(参考：改修メニューの一覧)

項目	内容	
イ	改修空間内の U _{部分} 値	
	上記若しくは、部位ごとの U 値 (ZEH 基準)	
ロ	改修空間内の U _{部分} 値	
	上記若しくは、部位ごとの U 値 (断熱性能等級 4 相当)	
ハ	改修空間内の全ての窓、及び下記のいずれか一つ以上の部位の断熱改修	
	選択 (複数可)	屋根又は天井
		壁
		床
		土間床等の外周部分の基礎

(参考：部分断熱等改修実証委員会／委員名簿)

主 査 鈴木 大隆 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 理事
 委 員 小林 光 東北大学 工学研究科 都市・建築学専攻 准教授
 齋藤 宏昭 足利大学 工学部 創生工学科 建築・土木分野 教授
 協力委員 飯泉 元気 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
 齋藤 茂樹 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
 三浦 尚志 国立研究開発法人 建築研究所 環境研究グループ 主任研究員
 国土交通省 住宅局 参事官 (建築企画担当) 付

(敬称略・五十音順)